



一歩前へ



糸魚川市立下早川小学校 標高 92m 児童数 74 名 令和元年 9 月 10 日発行 第 1017 号

2 学期開始 子どもたちは元気に登校 8 月 26 日 (月)



32 日間の夏休みが終わり、いよいよ 2 学期が始まりました。休み中は事故や大きな病気等の報告もなく、全員元気に登校しました。保護者、地域の皆様の見守りに感謝いたします。

夏休みの最終日に、市営陸上競技場（美山）で市陸上選手権大会が行われました。女子、800m では 6 年生 原 惺里奈さんが大会新記録で優勝し、小学生の部で MVP に選ばれるという栄誉に輝きました。夏休み中もお父さんと練習していたそうです。成績上位者は以下の通りです。



800m 1 位	原 惺里奈	2 分 43 秒 49
走幅跳 2 位	渡邊 惺	4 m12cm
ジャベリックボール投げ		
4 位	山本 大吾	37m68
5 年男 100m 4 位	渡邊 来輝	16 秒 49
5 年女 100m 3 位	清水 咲奈	16 秒 27
4 年女 100m 1 位	岡田 悠里	17 秒 42
3 位	磯貝 小春	18 秒 35

児童引き渡し訓練・道徳授業の参観 9 月 7 日 (水)



引渡しカードで保護者を確認

2 年生 道徳授業

5 年生道徳授業

震度 5 弱の「地震」を想定した避難訓練を実施し、その後児童を保護者に引き渡し訓練を行いました。事前の案内をよく理解していただき、開始から 15 分程度で児童を安全に引き渡すことができました。

保護者へ引渡しとなる場合

○震度 5 弱以上の地震が発生した場合

○台風等の接近により、下校時の危険が予想される場合

メールで保護者に連絡します。

迎えが来るまで学校で待機させます。

児童を一時待機させる場合

○雷・光化学スモッグ・ミサイル発射等による危険が想定される場合—— 30 分以上下校が遅れる場合は対応についてメールで連絡します。

1 学期末の児童による学校評価で気になること

○学校にいじめや暴力がない と答えた児童

H29年1学期	H29年2学期	H30年1学期	H30年2学期	R1年1学期
88.2%	85.1%	83.8%	70.3%	68.9%

このように、いじめや暴力を受けたと感じる児童、いじめや暴力が下小にあると感じている児童が増えています。特に、1年 2年 5年 6年 で高い傾向が見られます。児童の様子を見てみると、実際に手が出る暴力もありますが、「デブ」とか「死ね」等の、言葉による暴力で相手を傷つけてしまうことが多いようです。ご家庭でも気になることはないでしょうか。学校ではこれらのことについて、道徳の授業で取り上げたり、個別に指導を行ったりしています。大人でも感情をコントロールすることは難しいことです。子どもならなおさらのこと。しかし、怒りや不快な感情をコントロールすることを、子どもの頃から教えていくことは幸せな人生につながると考えます。学校では怒りが爆発しそうになったら「6秒数える」「深呼吸する」「その場から離れる」などの指導をしています。ご家庭で子どもたちの様子を観察し、使ってはいけない言葉が聞かれたときは指導をお願いしたいと思います。

みんなで励まし合って登ります 不動山遠足 9月12日（木）



下早川小学校のグラウンドから真正面に見える「不動山」は地域の人におなじみの山です。今年は数年ぶりに不動山遠足を行います。「登ったことがある人？」と児童に尋ねると、3年生で2名、4年生は全員（総合の学習で登山）5・6年生は一人もいませんでした・・・ちょっと悲しかったです・・・

9月4・5日には、早川地域の歴史に詳しい 藤井 義典 先生をお招きし、低・中・高学年に合わせて「不動山」について授業をしていただきました。藤井先生が作られた「不動山」の地図には、狼煙場 本丸 二の丸 三の丸 一の堀 二の堀 など、興味深い言葉がなっています。先生は目的をもって登ってくることを盛んに勧めていらっしゃいました。学校から歩いて登りますので、登山の経験のない児童には少しつらい遠足になるかもしれません。また1年生がどれくらいがんばれるかも未知数です。しかし、挑戦してみる価値がありそうです。頂上から眼下に下早川小が見えたとき、そして自分の家が見えたとき、児童は何を思うでしょうか。縦割り班のみなで、がんばって登ってよかった！と思える遠足にしたいと思います。

越の区長さんを始め、役員の皆さんが登山道や公園、頂上の草刈りをしてくださいました。このような応援にも心から感謝して登りたいと思います。保護者のみなさんも一緒にいかがですか？

上越教育大学の大学院生が外国語の授業で「学校実習」を行います

新学習指導要領に位置付けられた「外国語」「外国語活動」が来年度から本格実施に入ります。下早川小学校ではそれを見越して、今年度から5、6年生で70時間、3、4年生で35時間の授業を行っています。



児童に着実な力を付けていけるよう、上越教育大学の院生3名が当校に「学校実習」として来ることになりました。期間は2学期末まで、水曜



・金曜の英語の授業に入り、授業支援・校内研修の支援をしていただきます。フレッシュな風が授業を活性化させてくれると思います。

また、8月末より教育実習生として1名を受け入れています。5年生教室で9月20日まで3週間の教育実習を行う予定です。もうすっかり児童と打ち解けています。

*俳句の紹介は次号で行います。

院生 井口さん 金沢さん 高木さん 実習生 川畑さん